

◎各公民館主催事業◎

◆児童対象事業（小学 4 ～ 6 年生）◆

主催・問い合わせ先	講座名	内容・目的	日程	定員	申し込み	費用
中央公民館 ☎④ 2911	ジュニア・コース	創作体験や宿泊研修、館外学習など、グループ活動を通して、子どもたちの自主性・協調性を育みます。	5 月～翌年 2 月の原則土曜日・午前 10 ～午後 3 時（全 10 回コース）	先着 20 人	「重複申し込みのできない事業」（下段）参照	材料費・保険料など自己負担
小林公民館 ☎⑦ 0003	遊び発見隊	さまざまな活動を通して、新しい仲間をつくり、子どもたちの自主性・協調性を育みます。	5 月～翌年 1 月の原則土曜日・午前 10 ～午後 3 時（全 8 回コース）	先着 20 人		
そうふけ公民館 ☎④ 3800	なんでもチャレンジジャーズ	ふれあい文化館宿泊研修・館外学習など普段できない体験を通して自主性・協調性を育みます。	5 月～翌年 2 月の原則土曜日・午前 10 ～午後 3 時（全 9 回コース）	先着 30 人		
本笠公民館 ☎⑦ 2011	どきどき冒険隊	同世代の子どもたちが集まり、体験学習などを通して自主性・協調性を学び友情を育みます。（主な内容）館外学習、自然散策、料理など。	6 月～翌年 2 月の原則土曜日・午前 10 ～午後 3 時（全 7 回コース）	先着 20 人		
中央駅前地域交流館 ☎④ 5111	わくわく探検隊	学校以外の集団体験で友達をつくり、自立心と考える心を育みます。（主な内容）宿泊研修・館外学習・工作・料理など。	5 月～翌年 2 月の原則第 4 土曜日・午前 10 ～午後 3 時（全 10 回コース）	先着 30 人		

◆ 50 歳以上の対象事業 ◆

小林公民館 ☎⑦ 0003	小林カレッジ	さまざまな体験・学習をしながら仲間づくりをします。	5 月～ 12 月の原則第 3 金曜日・午前 10 ～正午（全 7 回コース）	先着 24 人	4 月 3 日（金）・午前 9 時～電話または窓口へ
------------------	--------	---------------------------	---	---------	----------------------------

◆ 成人一般の対象事業 ◆

中央駅前地域交流館 ☎④ 5111	はつらつクラブ	運動・自然観察・社会見学などで体と心で楽しくふれあい、仲間づくりをします。 ※初めて参加する人を優先して受け付けます。	5 月～翌年 3 月の原則第 3 木曜日・午前 10 ～正午（全 10 回コース）	先着 30 人	4 月 4 日（出）～4 月 11 日（出）・午前 9 時～電話または窓口へ
----------------------	---------	--	---	---------	--

今年度も公民館では、各種事業を開催します。個人で参加するもよし、友人と一緒に参加するもよし、奮って参加ください。各講座の申し込み、詳細は、各公民館まで直接お問い合わせください。

公民館主催の講座に参加しよう！

重複申し込みのできない事業

小学生を対象とした事業は、できるだけ多くのみなさんに参加の機会を提供するため、それぞれ他館の事業と重複しての申し込みができません。あらかじめご了承ください。

児童対象事業の申し込み方法は次のとおりです。

◎申し込み方法… 4 月 4 日（出）～ 10 日（金）・午前 9 時～午後 5 時に直接各館の窓口、または電話で受け付け（先着順での募集となり定員になり次第締め切りとします）。
※申し込みは本人か家族に限定。



地域火災予防に貢献

園児が元気に「火の用心」

3 月 3 日、牧の原消防署は、西の原幼稚園の園児たちと一緒に火災予防を呼びかけました。

春の全国火災予防運動にあわせて、幼いときから防火意識を育むことを目的としています。

当日園児たちは、応援に駆け付けたいんざい君と一緒に、元気いっぱい「火の用心、マッチ 1 本火事の元」と大きな掛け声でま

ちを練り歩きました。小さな園児たちの可愛らしい掛け声に、近所の人たちや沿道の通行人も足を止め、元気な姿を見守っていました。

幼稚園に戻ってきた園児たちは、活動を終え満足そうな表情を見せていました。

園印西地区消防組合消防本部予

防課（☎④ 9971）。



みんなで声を合わせて「火の用心」

印西ライオンズクラブ

「ランドセルカバー」を寄贈

3 月 10 日、市内 21 の小学校へ新たに入学する児童のために、印西ライオンズクラブ（川島倉男会長）からランドセルカバー 1、100 枚が寄贈されました。同団体は、毎年春の新入学に合わせ、ランドセルカバーの寄贈を継続して行っています。

黄色のランドセルカバーは市のマスコットキャラクター「いんざい君」がプリントされ、児童の交通事故防止だけでなく、目にする人の交通安全に対する意識高揚を図る狙いもあり、新入学児童の目印として地域に定着しています。

児童はもちろん地域の安全にも貢献するこの寄付に、板倉市長は「交通指導に欠かせない存在で



川島倉男会長（右から 2 人目）から寄贈を受ける板倉市長

少年剣士表敬訪問

フェンシング国際大会で優勝に貢献

3 月 20 日、ドイツで開かれたフェンシングの国際大会（ゲーニヒ杯）に出場した玉本侑輝さん（西の原小 6 年）が板倉市長を訪問しました。

玉本さんは「小学生」と「中学生・高校生」の 2 部門で個人戦に出場。世界の強豪選手を相手に日本チームの優勝に大きく貢献しました。「外国人選手は、体が大きく、向かい合うと壁のようだった」と大会の様子を報告すると、板倉市長は「世界で活躍する姿は、市民の励みになる」と活躍を称えました。

フェンシングは、選手だった父の勧めで小学 4 年生の時に始めたのがきっかけ。父と一緒に練習したり、所属クラブでの練習に



板倉市長の前で俊敏な突きを披露

JR 成田線木下駅

上野東京ライン開業式典を開催

3 月 14 日、JR 木下駅自由通路にて、上野東京ライン開業記念式典を開催しました。

式典には木下駅長の五木田氏をはじめ、多くの来賓や JR 関係者が出席。板倉市長の式辞に続き、くす玉開きや記念品が配布されるなど、駅利用者とともに開業を祝いました。

式典終了後は、6 時 54 分発の JR 成田線品川直通電車を出迎え、木下駅から都心へ向かう乗客に手を振り見送りました。

上野東京ライン開業により、朝の通勤時間帯に成田発品川直通便が 2 本、帰宅時間帯に品川発成田直通便が 3 本運行され、JR 成田線が成田・品川間を乗り換えなしで利用できるようにな



開業式典でのくす玉開きの様子